



※写真はイメージです



構造現場見学会 6月20日(土)・21日(日)

見学会場:千葉県我孫子市

(敷地面積58坪/延床面積34坪の2階建てのお家です)



第3回
工務店グランプリ
全国第1位!

—50年にわたって木造住宅を手掛けてきた私たちがたどり着いた、構造上のこだわりを現場でご体感下さい。—

基礎へのこだわり

ものごとは始まりが肝心。建物で言えば、それは基礎工事です。とは言えだん見慣れない方にとっては、どこがどう違うのかわかりにくいものです。ここでは、基礎工事のこだわりを、ごく一部ですがご紹介させていただきます。

◎ベタ基礎

家の基礎には、種類があります。「ベタ基礎」又は「布基礎」の2種類が一般的となっており、私たちは**ベタ基礎**を採用しています。ベタ基礎とは、立上っている部分と床一面を、鉄筋を入れたコンクリートで一体化して大きな面で家の重みを支えます。布基礎よりも**耐震性が高い**のが特徴です。

◎コーナーの補強

負荷のかかりやすいコーナー部分には、通常の補強筋の他、更に斜めにコンクリートを増し打ちする補強処置を施しています。

◎基礎の立上り幅

基礎の立上り幅は**180mm**。一般的な木造住宅用基礎の**2割増の厚さ**です。ご近所からは、ビルでも建つのかと驚かれるほど。耐震性能・耐荷重性能のアップはもちろんですが、鉄筋コンクリートにとって大切な鉄筋のかぶり厚を十分に確保しています。

【基礎の立上り幅 参考写真】



構造躯体へのこだわり

在来軸組工法の融通性(間取りの自由度)を活かしながら、より耐震性・耐久性の高い構造を追求しました。地震などの外力に面で抵抗する2×4工法の良いところを取り入れた、**ハイブリッド工法**です。在来軸組と2×4、双方に豊富な経験を持つ私たちならではの施工精度の高さも自慢です。

◎床組み

3尺升目に組んだ梁(1Fは土台)に、28mmのサネ付構造用合板を直接打ち付けます。(一般的に、**剛床工法/根太レス工法**と呼ばれています。)

サネ付合板は1枚ずつサネを組み合わせなければならないため、施工に手間はかかりますが、浮き上がりの防止に効果があり、床鳴りを防ぎます。



◎壁の構造

壁も土台・柱・梁を一体とする**面構造**にしています。使用しているのは、ハイベストウッド(ノダ)という建材です。MDFという、木質系耐力面材の一種ですが、通常よく使われる構造用合板やOSBと比べ、**透湿性・耐水性が高い**のが特徴です。

お申込み

締切日: **6/15(月)** 先着: **7組様(各日)**



◀ソラマド埼玉HPはこちら!

ご見学は、完全予約制(先着順)です。1時間につき1組様限定、2日間で計14組様ご参加頂けます。

下記項目をご記載の上、ソラマド埼玉HPよりお申込みください。(『ソラマド埼玉』HPのイベントページに、お申込みフォームがございます。)

- ①参加希望日時(第一希望・第二希望/時間:10時~17時) ②お名前 ③ご住所 ④電話番号(当日連絡のとれる番号) ④メールアドレス
- ⑤参加人数(大人・子ども ※お子様はご年齢まで記載をお願い致します。)

予約確定のお知らせは、メールにてご連絡致します。記載事項に不備があると、予約完了となりませんのでご注意ください。当日の詳細は、締切日以降にメールにてお送り致します。

